





左の五種にして二十個年以内の期間を以て

農商工部大臣此れを許可し尙申請によりて期間を更新する事を得毎年一定の免許料を納付せしむ

一、一定の水面に一定の漁期間漁具を張設又は敷設せしむる漁業

二、一定の區域内に於て養殖又は採藻をなす漁業

三、陸地には岩礁等に於ける一定の地點を漁網の曳揚又は曳舟の場所として一定の漁期間繰返し使用する漁業

四、一定の水面を漁網敷設の場所として一定の漁期間繰返し使用する漁業

右の漁業權は相續、讓渡、共有、擔保及貸付

五、一定の區域内に於て養殖又は採藻となす漁業

四、潜水器械を使用する漁業

三、機動力を應用して爲す漁業

二、風力や汽力又は潮流により養殖を水中に於て引曳して爲す漁業

一、陸地又は岩盤の許可を受け此の地を營せしむる漁網の曳揚又は曳寄となす漁業に於て其の地点を一定の地點として使用せざる漁業

の目的となす事を得又許可漁業は左の五種として地方長官の許可を受け此の地を營せしむる漁網の曳揚又は曳寄となす漁業に於て其の地点を一定の地點として使用せざる漁業

右は草案の内容にして閣議を経統監の承認

を得て裁可公布せらるゝ迄には多少の修正あるべきも遠からず實施せられ漁業者の權利は確實となり其の取締も完全となるに至るべしと云ふ

●城壁處理委員會

第二回城壁處理委員會は昨日内部に於て開會し會長岡田次官以下委員六名出席し決議したる事項は左の如し

●慶尚南道曹州城壁一部無償供與請願の

一、京城周圍城壁の石材料拂下方諸願の件  
即ち京城西大門外条下凌雲より出願し

一の、城壁修理工事のため要する人夫使用に  
出題の件即ち京城中蒙酒思潤勞働夜學  
幹事所並より近時同會の人夫開放なる  
以て各所城壁修理工事に勞働を要する  
きは同會の人夫を使用せられたしこの  
額は現今城壁修理委員會の事業として  
人事を施行するの必要を以て當然なり

1

の使用を要せず又他に該工事の施行者たる場合に於ては其の施行者に出願するを相當と認むるを以て本願は此れを却下の事に決せり

1

六月 廿一日 昨

○ 愷 カキ

節の  
 らす  
 有  
 事也  
 の  
 檀  
 らん  
 録  
 す  
 らす  
 也  
 也

にや  
や  
-62

治にへり  
倒す  
榮を  
也と  
せら  
可し  
壽太



あ  
り  
た  
ん

勝は勝なり  
役者が今  
るぞ余  
べし  
一木  
珍し  
のり弟  
多國  
金也

1

有あり




 雑  
 報  


毎朝顔を洗つてゐるのがツラかつたので、  
 少しく目を洗つてゐる時母が  
 「幾一寸話があるから」私を母の部屋へ  
 呼び入れましたから私は何の用事かと思つ  
 てしどやかに母の前へ坐りました（つづ）

とやかに母の前へ坐りました(つ

擇したること實に人面障心とも云ふべき事  
少しく舊聞に屬すれどいざや其來歴を記せ  
んに水師左衛門と云ふは岡山縣の生れにて  
昨年六月頃俄の韓國熱に犯されて渡韓せし  
ものにて其歸は國元にあつて旅館兼料理店  
並

● 京城各年度戸口調査表

ものにて其節は國元（きこくもと）にありて旅館兼料理店並

に南山町三丁目武田林太郎の製造に係る

頭頭  
彩彩  
金金  
五五  
萬萬  
圓圓

第七十八次  
陽曆八月十六日  
陰曆六月廿四日  
開彩

1

り他所に見る體にもならず親切に介抱し自分が出動したる跡は妻の何に命じて介抱せしめしが之れが爲め次郎左右門の病氣は二人の親切で全快せしは是れ全く小川の情にて云ふは大感入るにも拘らず小川が毎日洋服職工場に通勤するを出雲の神が加護なりと次郎左工門は國に妻子のある身なるをと思はず何れを口説き落して茲に自然主義を實行するに至りたり夫よりは二人は小川の留守中不義の樂みとなし居りしも何時しか近所の井戸會會議の問題となりしかば同所に居座るたす森夫森婦は相談の上小川に轉宅を勧めたれば小川の處に少しも知らず云ふが儘に前山町の左る處に轉宅せしが茲にて又々一層甚しく隣近所より小川に物を贈り來れば亭主へは見せもせず次郎左工門へ入れ掲げ彼れも是れもと次郎左衛門が居らねば世は暗とぞで思ひ込み

●**天氣豫報** (自廿二日午後六時至廿三日午後六時)  
 東の風變但少雨  
 二十三日午前六時各地氣象概況  
 北又は東の風吹き京城及仁川は雨天其他は概然天なり

**陶磁器卸小賣**  
**官製煙草元賣捌所**  
**陶榮商店**  
 京城本町二丁目  
 電話壹壹叁參番電信略符ト  
 振替貯金口座壹五七壹壹

●●●入院隨意●●●  
電話六二  
鰻井  
蒲燒  
天  
京城南山町三丁目  
白井石  
陸軍官  
衛各病  
院御用  
純良  
弊所の牛乳は毎回各病  
牛乳なり

院の検査上常に第一等の列にあ

○小兒科  
○診察  
○山町三

○提灯製造  
並張替及瓦斯燈書架  
弊店は業務確實にし仕事丁寧  
京城本町理事藤井提燈

金

料犬販賣  
京城永樂町三丁

牛乳販賣

丁目  
〇〇〇〇

白へ  
字なり  
義通

灯塵

目

賞

ある精良

其子も親に劣らぬ腕前程ありて渡韓の際には  
明治町三丁目あたりの某店の一隅を借りて  
韓國館の或役所に出動する内病氣に罹りた  
るが抑も自然主義を遵奉したる端緒とはな  
れり次郎左工門が病氣に罹りし當時同じ向  
側へ小川とかいふ洋服職工の夫婦が一戸を  
借りて居住せしが次郎左工門が病氣に罹り  
て誰か抱するものもなく只一人若く居るを向  
同志のごとくて顔馴染から小川は見えて後  
日に斯くなるべしとは神ならぬ身の夢にも  
知らず同じ我同胞なり且つは近所のごとく

差押保證金  
訴訟印紙料

凡て訴訟費用被用御用達可申に付  
精々御用破下度候

京城長谷川町一丁目 坂本兵太郎  
目黒農法法律事務所隣

付送船の上放棄せたり  
 蜜柑水二十本ラムキ三本  
 一、蜜柑水十五本ラムキ五本  
 養豚の崇り 林淳化外二名は昨日午前  
 時四十分頃小龍洞の溝渠なる橋上より糞  
 を溝渠内に投棄する所を巡回の調査に認  
 め直ちに之を引捕せられたるが林を除  
 外二名は何れへも逃走したり  
 腸胃扶助發生 鐵道管理局 合宿所第  
 一號室拾七橋本長吉へは去る十七日より  
 熱甚だししたため痢床に就きしが昨日い  
 腸胃扶助と診定され龍山遊病舎に收容  
 する。同管理局同所同室岡野きよ（女）も同  
 病にて巡回舎に收容する  
 腸胃扶助 京城大和町二丁目宮内府建  
 築場内中島力藏二十一日腸胃扶助に罹り青

定價 大連彩票全紙壹圓參拾錢  
安徽彩票全紙壹圓貳拾錢

七月廿一日より現  
様に限り正札より  
國産美濃蚊帳發  
日の出足袋賣  
岐阜提燈元

●●●入院隨意●●●

京城本町七丁目

賣出し▼  
金壹圓以上御買上の  
壹割引可仕候  
京城本町四丁目  
林吳服  
電話六〇〇〇  
○入院隨意○  
○眼科  
○內外科  
○吉田病

院 ○ ○ ○ ○ ○  
五二番

店 | 御方  
號 號

●京城各年度戸口調査表  
(七月調)

揮つたること實に人面障心とも云ふべき事  
少し「舊聞」に屬すれどいさや其來歴を記せ  
んは鄭左衛門と云ふは岡山縣の生に於て  
昨年六月東嶽の韓國熱に犯されて費肆せし  
ものにて其節は國元において旅館兼料理店  
を營み兎角洋世は出齒主義や自然主義に墮

圓障の損害を蒙りたるも幸に人畜には異  
 なかりし  
 不料飲良水 十八日韓人の組織に  
 舊王城附近茶會社製なりと云ふ蜜柑水  
 に南山町三丁目武田林太郎の製造に係る  
 ミ子を檢するに蜜柑水は著しく酒濁しラ  
 大連 安東 遼寧 北平

頭頭頭  
彩彩彩  
金壹萬圓  
金壹萬圓  
金壹萬圓

吉卜ト莫及マニラ葉卷其他煙草類各  
六神丸約販賣但有名なる  
謹告在韓清國

寶資寶如道難地方御請求希望者御  
湖北地方

[illegible]

不誤主顧

岡野

店

富士見樓

第二回荷着

蚊帳類一久留米紛  
綿衣地一備后縞紵  
浴衣地一布團地

珍柄種々アリ  
京城明治町二丁目(電話二六〇番)


卸商 唐山 支店  
錦山 支店  
旭梅通

朝鮮鮮

每月一回發行  
定價廿錢  
郵稅價廿錢  
一切前金

京城本町二丁目日韓書房

●弊集は總て韓牛を飼育するは世既に定評あり  
●御注文次第遠近を問はず速に配


 遠仕可候  
 京城大和町壹丁目  
 龍山萬里倉  
 電話百參拾  
 平山分牧  
 美術書  
 襖壁天井  
 京城壽町一丁目  
 桂萬

場 張 畫 張 吉

**天氣豫報** (自廿二日午後六時  
至廿三日午後六時)  
風強但少雨  
二十二日午前六時各地氣象概況  
は東の風吹き京城及仁川は雨天其他は  
天なり

廣 告

**磁器卸小賣**  
**製煙草元賣捌所**

京成本町二丁目

**陶榮商店**

電話壹壹番 電信略符ト  
振替貯金口座壹五七壹壹

●●●入院隨意●●●  
電話六二  
鰻井  
蒲燒  
天  
京城南山町三丁目  
白井石  
陸軍官  
衛各病  
院御用  
純良  
弊所の牛乳は毎回各病  
牛乳なり

院の検査上常に第一等の列にあ

○小兒科  
○診察  
○山町三

○提灯製造  
並張替及瓦斯燈書架  
弊店は業務確實にし仕事丁寧  
京城本町理事藤井提燈

金

料犬販賣  
京城永樂町三丁

牛乳販賣

丁目  
〇〇〇〇

白へ  
字なり  
義通

灯塵

目

賞

ある精良

蜜柑水二十五本ラムキ五本  
 成の崇り 林淳化外二名は昨日午前  
 四十分頃小龍洞の溝渠なる橋上より麓  
 溝渠内に投棄する所を巡回の巡查に認  
 め直ちに之を引捕へたるが林を除  
 二名は何れも逃走したり

室扶斯發生 鐵道管理局、合宿所第  
 一室拾七橋本長吉（ハ）は去る十七日より  
 患だしたため病床に就きしが昨日いよ  
 腸胃炎と診定され龍山遊病舎に收容  
 同管理局、同所、同室、岡野キヨ（ア）も同  
 て遊病舎に收容さる

室扶斯 京城大和町二丁目宮内府建  
 内中島力藏二十一日腸胃炎に罹り青

定價 大連彩票全紙壹圓參拾錢  
安徽彩票全紙壹圓貳拾錢

七月廿一日より現  
様に限り正札より  
國産美濃蚊帳發  
日の出足袋賣  
岐阜提燈元

●●●入院隨意●●●

京城本町七丁目

賣出し▼  
金壹圓以上御買上の  
壹割引可仕候  
京城本町四丁目  
林吳服  
電話六〇〇〇  
○入院隨意○  
○眼科  
○內外科  
○吉田病

院 ○ ○ ○ ○ ○  
五二番

店 | 御方  
號 號

餘の損害を蒙りたるも幸に人害には異  
 かりし  
 料飲良水 十八日韓人の租船に  
 王城附近茶會社製なりと云ふ蜜柑水  
 南山町三丁目武田林太郎の製造に係る  
 を檢するに蜜柑水は著しく濁潤しう

頭頭頭  
彩彩彩  
金壹萬圓  
金壹萬圓  
金壹萬圓

吉卜ト莫及マニラ葉卷其他煙草類各  
六神丸約販賣但有名なる  
謹告在韓清國

寶資寶如道難地方御請求希望者御  
湖北地方

西澤洋行雜貨洋酒洋菓並に支那糖漿及紅芋  
上海製造のものに御座候

第三十五次	(陰曆六月廿九日) 開彩
第廿次	(陰曆七月廿七日) 開彩
第七十八次	(陰曆八月十六日) 開彩
第六十七次	(陰曆九月廿四日) 開彩
第五十六次	(陰曆十月十二日) 開彩
第四十五次	(陰曆十一月十一日) 開彩
第三十四次	(陰曆十二月十日) 開彩
第二十三次	(陰曆正月八日) 開彩
第十二次	(陰曆二月六日) 開彩
第一次	(陰曆三月五日) 開彩

金運留信料添贈送迎用命通順可付  
小切頭留信料添贈送迎用命通順可付

不誤主顧



